

人文社会科学部 法学専攻(博士後期課程)

演習科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DL300	公法演習Ia	1	1.5	1-3	春ABC	応談		辻 雄一郎	アメリカの憲法と行政法の基本を学ぶ。	
02DL301	公法演習Ib	1	1.5	1-3	秋ABC	応談		辻 雄一郎	アメリカの憲法と行政法の基本を学ぶ。	
02DL302	公法演習IIa	2	1.5	1-3					アメリカの憲法と行政法の基本をケースブックを利用して学ぶ。	2015年度開講せず。
02DL303	公法演習IIb	2	1.5	1-3					アメリカの憲法と行政法の基本をケースブックを利用して学ぶ。	2015年度開講せず。
02DL330	民法法総合演習I	2	4.0	1-3	通年	応談		星野 豊	民法を中心とする民法全般について、理論的実務的双方の観点から検討を加える。進行としては、年度当初に極めて大部な資料を配布し、十分な時間をかけて読了・準備した上で、夏休み及び冬休みに集中的に検討を行うこととする。	
02DL331	民法法総合演習II	1	4.0	1-3					民法を中心とする民法全般について、理論的実務的双方の観点から検討を加える。進行としては、年度当初に極めて大部な資料を配布し、十分な時間をかけて読了・準備した上で、夏休み及び冬休みに集中的に検討を行うこととする。	2015年度開講せず。
02DL340	民法特別演習Ia	1	1.5	1-3	春ABC	応談		宮坂 渉	私法体系の基礎を形成しているローマ法について検討する。	
02DL341	民法特別演習Ib	1	1.5	1-3	秋ABC	応談		宮坂 渉	私法体系の基礎を形成しているローマ法について検討する。	
02DL342	民法特別演習IIa	2	1.5	1-3					私法体系の基礎を形成しているローマ法について検討する。	2015年度開講せず。
02DL343	民法特別演習IIb	1	1.5	1-3					私法体系の基礎を形成しているローマ法について検討する。	2015年度開講せず。
02DL350	家族・社会法特別演習Ia	2	1.5	1-3	春ABC	月6		本澤 巳代子	少子高齢社会における家族のための総合政策を検討するとの観点から、夫婦・親子に係わる家族法および社会福祉法の接点的課題について、大学院生各自の研究テーマとの係わりに留意しつつ分析・検討を行う。	
02DL351	家族・社会法特別演習Ib	2	1.5	1-3	秋ABC	月6		本澤 巳代子	春学期に引き続き、少子高齢社会における家族のための総合政策を検討するとの観点から、夫婦・親子に係わる家族法および社会福祉法の接点的課題について、大学院生各自の研究テーマとの係わりに留意しつつ分析・検討を行う。	
02DL352	家族・社会法特別演習IIa	2	1.5	1-3					少子高齢社会における家族のための総合政策を検討するとの観点から、夫婦・親子に係わる家族法および社会福祉法の接点的課題について、大学院生各自の研究テーマとの係わりに留意しつつ分析・検討を行う。	2015年度開講せず。
02DL353	家族・社会法特別演習IIb	2	1.5	1-3					春学期に引き続き、少子高齢社会における家族のための総合政策を検討するとの観点から、夫婦・親子に係わる家族法および社会福祉法の接点的課題について、大学院生各自の研究テーマとの係わりに留意しつつ分析・検討を行う。	2015年度開講せず。
02DL360	民事訴訟法特別演習Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		村上 正子	近時の重要判例の検討を通して、民事訴訟制度のあるべき姿及び民事訴訟法に関する重要問題の解釈について考える。	
02DL361	民事訴訟法特別演習Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		村上 正子	近時の重要判例の検討を通して、民事訴訟制度のあるべき姿及び民事訴訟法に関する重要問題の解釈について考える。	
02DL362	民事訴訟法特別演習IIa	2	1.5	1-3					近時の重要判例の検討を通して、民事訴訟制度のあるべき姿及び民事訴訟法に関する重要問題の解釈について考える。	2015年度開講せず。
02DL363	民事訴訟法特別演習IIb	2	1.5	1-3					近時の重要判例の検討を通して、民事訴訟制度のあるべき姿及び民事訴訟法に関する重要問題の解釈について考える。	2015年度開講せず。
02DL370	刑法基礎研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		岡上 雅美	博士課程の学生を対象に、刑法の基本的な論文および判例を読んで、理論的検討を加える。	
02DL371	刑法基礎研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		岡上 雅美	博士課程の学生を対象に、刑法の基本的な論文および判例を読んで、理論的検討を加える。	
02DL372	刑法基礎研究IIa	4	1.5	1-3					刑法の基本的な論文および判例を読んで、理論的検討を加える。	2015年度開講せず。
02DL373	刑法基礎研究IIb	4	1.5	1-3					刑法の基本的な論文および判例を読んで、理論的検討を加える。	2015年度開講せず。
02DL380	刑事訴訟法特別演習Ia	2	1.5	1-3	春ABC	金3		守田 智保子	刑事証拠法における重要な論点を検討する。	
02DL381	刑事訴訟法特別演習Ib	2	1.5	1-3	秋ABC	金3		守田 智保子	刑事証拠法における重要な論点を検討する。	
02DL382	刑事訴訟法特別演習IIa	1	1.5	1-3					刑事証拠法における重要な論点を検討する。	2015年度開講せず。
02DL383	刑事訴訟法特別演習IIb	4	1.5	1-3					刑事証拠法における重要な論点を検討する。	2015年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DL390	裁判実務特別演習Ia	2	1.5	1-3	春ABC	応談		根本 信義	実際の紛争事例を基に、当事者の主張・立証からどのように事実認定していくかを検討してもらうことを通じて、裁判実務でとられている要件事実の考え方を理解してもらうことを目標とする。	
02DL391	裁判実務特別演習Ib	2	1.5	1-3	秋ABC	応談		根本 信義	実際の紛争事例を基に、当事者の主張・立証からどのように事実認定していくかを検討してもらうことを通じて、裁判実務でとられている要件事実の考え方を理解してもらうことを目標とする。	
02DL392	裁判実務特別演習IIa	2	1.5	1-3					実際の紛争事例を基に、当事者の主張・立証からどのように事実認定していくかを検討してもらうことを通じて、裁判実務でとられている要件事実の考え方を理解してもらうことを目標とする。	2015年度開講せず。
02DL393	裁判実務特別演習IIb	1	1.5	1-3					実際の紛争事例を基に、当事者の主張・立証からどのように事実認定していくかを検討してもらうことを通じて、裁判実務でとられている要件事実の考え方を理解してもらうことを目標とする。	2015年度開講せず。

専門法律科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DL510	公法研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		辻 雄一郎	最新の公法判例を検討する。	
02DL511	公法研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		辻 雄一郎	最新の公法判例を検討する。	
02DL512	公法研究IIa	4	1.5	1-3					最近のアメリカの最高裁判例を選び、検討する。	2015年度開講せず。
02DL513	公法研究IIb	1	1.5	1-3					最近のアメリカの最高裁判例を選び、検討する。	2015年度開講せず。
02DL530	民法特殊研究I	4	4.0	1-3	通年	応談		星野 豊	民法に関する特殊な問題点と基礎的理論との関係について重点的に検討する。進行としては、年度当初に極めて大部な資料を配布し、十分な時間をかけて読了・準備したうえで、夏休み及び冬休みに集中的に検討を行うこととする。	
02DL531	民法特殊研究II	4	4.0	1-3					民法に関する特殊な問題点と基礎的理論との関係について重点的に検討する。進行としては、年度当初に極めて大部な資料を配布し、十分な時間をかけて読了・準備したうえで、夏休み及び冬休みに集中的に検討を行うこととする。	2015年度開講せず。
02DL540	民法研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		宮坂 渉	民法の基本的な問題について、法制史ならびに比較法の視点をも踏まえて、総合的に考察する。	
02DL541	民法研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		宮坂 渉	民法の発展的な問題について、法制史ならびに比較法の視点をも踏まえて、総合的に考察する。	
02DL542	民法研究IIa	4	1.5	1-3					民法の基本的な問題について、法制史ならびに比較法の視点をも踏まえて、総合的に考察する。	2015年度開講せず。
02DL543	民法研究IIb	4	1.5	1-3					民法の基本的な問題について、法制史ならびに比較法の視点をも踏まえて、総合的に考察する。	2015年度開講せず。
02DL550	家族・社会法研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	月5		本澤 巳代子	父母の育児責任と社会的保育、父母の未成年子に対する扶養義務と経済的な子育て支援、家族の扶養義務と家族介護、介護保険と介護サービスなど、家族法と社会保障法の接点的テーマについて、判例・学説の分析・検討を通して、家族のための総合政策のあり方について研究する。	
02DL551	家族・社会法研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	月5		本澤 巳代子	春学期に引き続き、父母の育児責任と社会的保育、父母の未成年子に対する扶養義務と経済的な子育て支援、家族の扶養義務と家族介護、介護保険と介護サービスなど、家族法と社会保障法の接点的テーマについて、判例・学説の分析・検討を通して、家族のための総合政策のあり方について研究する。	
02DL552	家族・社会法研究IIa	4	1.5	1-3					父母の育児責任と社会的保育、父母の未成年子に対する扶養義務と経済的な子育て支援、家族の扶養義務と家族介護、介護保険と介護サービスなど、家族法と社会保障法の接点的テーマについて、判例・学説の分析・検討を通して、家族のための総合政策のあり方について研究する。	2015年度開講せず。
02DL553	家族・社会法研究IIb	4	1.5	1-3					春学期に引き続き、父母の育児責任と社会的保育、父母の未成年子に対する扶養義務と経済的な子育て支援、家族の扶養義務と家族介護、介護保険と介護サービスなど、家族法と社会保障法の接点的テーマについて、判例・学説の分析・検討を通して、家族のための総合政策のあり方について研究する。	2015年度開講せず。
02DL560	民事訴訟法研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		村上 正子	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	
02DL561	民事訴訟法研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		村上 正子	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DL562	民事訴訟法研究IIa	4	1.5	1-3					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	2015年度開講せず。
02DL563	民事訴訟法研究IIb	4	1.5	1-3					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	2015年度開講せず。
02DL570	刑法理論研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		岡上 雅美	博士課程の学生を対象に、ドイツ刑法の最新の文献を講読する。	
02DL571	刑法理論研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		岡上 雅美	博士課程の学生を対象に、ドイツ刑法の最新の文献を講読する。	
02DL572	刑法理論研究IIa	4	1.5	1-3					ドイツ刑法の最新の文献を講読する。	2015年度開講せず。
02DL573	刑法理論研究IIb	4	1.5	1-3					ドイツ刑法の最新の文献を講読する。	2015年度開講せず。
02DL580	刑事訴訟法研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	金4		守田 智保子	刑事証拠法に関する近時の判例を検討する。	
02DL581	刑事訴訟法研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	金4		守田 智保子	刑事証拠法に関する近時の判例を検討する。	
02DL582	刑事訴訟法研究IIa	4	1.5	1-3					刑事証拠法に関する近時の判例を検討する。	2015年度開講せず。
02DL583	刑事訴訟法研究IIb	4	1.5	1-3					刑事証拠法に関する近時の判例を検討する。	2015年度開講せず。
02DL590	裁判実務特別研究Ia	4	1.5	1-3	春ABC	応談		根本 信義	民法における要件事実の考え方を学び、主張立証責任を考慮した民法の法条の解釈適用が行えるようになることを目標とする。	
02DL591	裁判実務特別研究Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		根本 信義	民法における要件事実の考え方を学び、主張立証責任を考慮した民法の法条の解釈適用が行えるようになることを目標とする。	
02DL592	裁判実務特別研究IIa	4	1.5	1-3					民法における要件事実の考え方を学び、主張立証責任を考慮した民法の法条の解釈適用が行えるようになることを目標とする。	2015年度開講せず。
02DL593	裁判実務特別研究IIb	1	1.5	1-3					民法における要件事実の考え方を学び、主張立証責任を考慮した民法の法条の解釈適用が行えるようになることを目標とする。	2015年度開講せず。

新領域法律科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DL702	国際法研究	2	3.0	1-3	秋AB	月3-5	3K326	吉田 脩	国際法学の特に理論的な側面に係る諸問題につき、演習及び論文指導を行う。	2015年度より2年おき開講。 01DF491、02DJ352と同一。
02DL710	社会保障法Ia	4	1.5	1-3	春ABC	火3		本澤 巳代子	各学生の研究テーマとの関係に留意しつつ、年金、医療、介護などの社会保障システムの課題について検討し、社会福祉サービスとの関係に留意しつつ、今後の社会保障法のあり方について考察する。	
02DL711	社会保障法Ib	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		本澤 巳代子	春学期に引き続き、各学生の研究テーマとの関係に留意しつつ、年金、医療、介護などの社会保障システムの課題について検討し、社会福祉サービスとの関係に留意しつつ、今後の社会保障法のあり方について考察する。	
02DL712	社会保障法IIa	4	1.5	1-3					各学生の研究テーマとの関係に留意しつつ、年金、医療、介護などの社会保障システムの課題について検討し、社会福祉サービスとの関係に留意しつつ、今後の社会保障法のあり方について考察する。	2015年度開講せず。
02DL713	社会保障法IIb	4	1.5	1-3					春学期に引き続き、各学生の研究テーマとの関係に留意しつつ、年金、医療、介護などの社会保障システムの課題について検討し、社会福祉サービスとの関係に留意しつつ、今後の社会保障法のあり方について考察する。	2015年度開講せず。
02DL730	国際経済法研究	1	3.0	1-2	通年	応談		石川 知子		英語で授業。